

会社番号 コード	シート 番号	作成	会社名	建物名称(正式)	建物名称(検索用)	種別	概要	発注者	改修設計者					改修施工者					都道府県	建物用途 (12択・複数)												規模		改修方法 (9択・複数)											改修効果	竣工年	改修竣工年	耐震改修の特徴	要約			
									1	2	3	4	1	2	3	4	5	事務所・庁舎		研究所	美術館・博物館	学校	病院	工場・物流施設	物販	飲食	ホテル	集合住宅	集会所	その他	地上	地下	強度向上	靱性向上	免震改修	制震改修	仕上げ改修	天井改修	設備改修	基礎の耐震改修	液状化対策	その他										
									診断・改修	耐震改修	1	2	3	4	1	2	3																										4	5								
1	01-001	2012年度	青木あすなろ建設	白鳥職員寮・敬老館	白鳥職員寮・敬老館		集合住宅への耐震補強の適用	葛飾区	青木あすなろ建設(株)					青木あすなろ建設(株)																										最大層間変形角: 1/250、および、 $I_s \geq 0.6$	1972	2003	供用しながらの改修、高耐震性能、低騒音・低粉塵の施工、短工期施工、ローコスト施工	集合住宅に対して耐震補強を実施した例である。補強に対する発注者の意向は、耐震性能を確保した上で、出来るだけ改修範囲を少なくした設計とすること、また、居住者が移転することなく工事を行うことであった。これらを踏まえ、主に建物外部に制震ブレースを設置して住戸へ立ち入ること無く工事を行う計画とし、また、施工時には居住者や近隣に配慮した計画をたてることにより、支障をきたすことなく工事を行った。								
1	01-002	2012年度	青木あすなろ建設	クラウンハイツ	クラウンハイツ		民間分譲マンションへの耐震補強の適用	クラウンハイツ管理組合	江戸川建築設計共同組合	青木あすなろ建設(株)				青木あすなろ建設(株)																							最大層間変形角: 1/125(SRC造部: 1~5階) 1/150(RC造部: 6~9階)、および、 $I_s \geq 0.6$	1973	2011	民間分譲マンションに対して耐震補強を実施した例である。補強に対する発注者の意向は、居住者が移転することなく工事を行うことであり、これを踏まえて、住戸部である3階以上には建物外部に制震ブレースを設置する計画とした。なお、1、2階の事務所には鉄骨ブレースおよび耐震壁の増打ち補強を施している。補強工事にあたり、行政よりの助成金を取得している。												
1	01-003	2015年度	青木あすなろ建設	三鷹芙蓉ハイツ	三鷹芙蓉ハイツ		東京都特定緊急輸送道路沿道マンションへの耐震補強の適用	三鷹芙蓉ハイツ管理組合	青木あすなろ建設(株)					青木あすなろ建設(株)																							最大層間変形角: 1/125	1977	2015	供用しながらの改修、高耐震性能、資産価値向上、助成金適用、緊急輸送道路沿線の安全確保	本物件は、管理組合の改修に対する強い意思と供用しながらとする施工条件に対して耐震改修を適用できた好例である。また、発注者として要望があった廊下側のみの補強材設置を、耐震工法によって実現することができた。耐震工法による高い耐震性の確保と行政よりの助成金を取得している。											
1	01-004	2015年度	青木あすなろ建設	羽根木マンション	羽根木マンション		東京都特定緊急輸送道路沿道マンションへの耐震補強の適用	羽根木マンション管理組合	青木あすなろ建設(株)					青木あすなろ建設(株)																							最大層間変形角: 1/150	1974	2014	供用しながらの改修、高耐震性能、資産価値向上、助成金適用、緊急輸送道路沿線の安全確保	本物件は、管理組合の改修に対する強い意思と供用しながらとする施工条件に対して耐震改修を適用できた好例である。また、発注者として要望があった敷地の狭い南面バルコニー側の補強材設置を、杭不要の袖壁を介する耐震工法によって実現することができた。耐震工法による高い耐震性の確保と行政からの助成金を取得している。											
1	01-005	2015年度	青木あすなろ建設	ライオンズマンション新小岩第2	ライオンズマンション新小岩第2		東京都特定緊急輸送道路沿道マンションへの耐震補強の適用	ライオンズマンション新小岩第2	江戸川建築設計共同組合	青木あすなろ建設(株)				青木あすなろ建設(株)																							最大層間変形角: 1/125	1979	2015	供用しながらの改修、高耐震性能、資産価値向上、助成金適用、緊急輸送道路沿線の安全確保	本物件は、管理組合の改修に対する強い意思と供用しながらとする施工条件に対して耐震改修を適用できた好例である。また、発注者として要望があったバルコニー側のみの補強材設置を、耐震工法によって実現することができた。耐震工法による高い耐震性の確保と行政よりの助成金を取得している。											
2	02-001	2019年度	新井組	西宮市宮住宅上ヶ原七番町5・6号棟耐震改修他工事【DB方式】	西宮市宮住宅上ヶ原七番町5・6号棟耐震改修他工事		デザインビルド提案をしながら耐震改修施工	西宮市	(株)新井組					(株)新井組																							$I_s > I_{so}$ (性能評価取得工法)	1973	2018	DB発注方式、居ながら施工、入居者への影響低減、アウトフレーム基礎の低減、鋼材ダンパ、補強ブロック壁	デザインビルド(DB)発注方式による市営住宅(1973年竣工旧耐震基準)の耐震改修工事である。制震補強(スマイルダンパフレーム工法)や安震ブロック工法の採用により、工期短縮や施工効率性の向上を図り、居ながら施工の入居者への負担を極力低減した。											
3	03-002	2012年度	浅沼組	東京工業大学(すずかけ台)総合理工学研究所棟3号館	東京工業大学(すずかけ台)総合理工学研究所棟3号館		五重塔の心柱構造を応用した新たなレットロフィット手法による耐震改修	国立大学法人東京工業大学	東京工業大学	(株)総合設計				(株)浅沼組																							相対変位: 1/250以下	1979	2010	共用しながらの補強、ロッキング壁、鋼材ダンパ、特定層の破壊防止、交換可能な制震ダンパー	東工大で考案された五重塔の心柱構造を応用した耐震構法を初めて採用している。オリジナルデザインを尊重し、外部に剛強なRC造の連層耐震壁(ロッキング壁)を6箇所設置し、既存建物と鋼製ダンパをつなぎ、地震時に建物各層の層間変形角を抑えて特定層の破壊防止をしている。											
5	05-002	2012年度	安藤・間	某中学校・高等学校男子寄宿舎耐震改修工事	某中学校・高等学校寄宿舎		ラーメンフレームによる窓を塞がない外付け制震改修	匿名	(株)安藤・間					(株)安藤・間																								極稀最大応答 $I_s > I_{so} = 0.7$	1978	2010	供用しながらの改修、高耐震性能、低騒音・低粉塵の施工、助成金適用	ブレースを用いない外構面制震補強構法「KG構法」を採用して耐震補強を行ったものである。KG構法の採用による、低騒音・低振動での施工による建物を使用しながらの改修と耐震補強による高い耐震性を同時に実現した。また、KG構法は開口部を塞がない外付け構法であるため、改修後も日照や景観に影響がない点についても使用者から好評を得ている。										
5	05-003	2012年度	安藤・間	市川市立南行徳小学校	市川市立南行徳小学校		外付けブレースによる建物の耐震性能を改善	市川市	(株)安藤・間					(株)安藤・間																								$I_s > I_{so}$	1975	2006	供用しながらの改修、短工期施工、低騒音・低粉塵の施工、高耐震性能	本物件は、公費型プロポーザル・デザインビルド方式による補強提案の募集においてOFB工法による補強の提案が採用され、耐震補強を行ったものである。OFB工法での補強により、教室の採光等の環境、バルコニーの使用性等に影響を与えることなく、建物の耐震性能を向上することができた。室内側の工事がほとんどなく、建物を使用しながらの施工を可能とした。										
8	08-001	2012年度	大林組	中尊寺本堂	中尊寺本堂		伝統木造建築における「外観・視え勝手を壊さない」耐震改修の実現	宗教法人中尊寺	(株)大林組					(株)大林組																									1	0	0			明治42年(1909)に再建され、構法は土壁を主な耐震要素とした伝統木造建築であります。平成23年3月11日の東北地方太平洋沖地震において土壁の一部にひび割れが生じ、平泉が世界文化遺産に指定されたことから構造安全性確保のため、耐震改修を行うこととなりました。当社開発の高耐力高剛性壁「スーパーストック工法」の採用により、建物を使用しながらの改修と高い耐震性を同時に実現した。								
8	08-002	2012年度	大林組	大和文華館	大和文華館		所蔵美術品に影響を与えない低粉塵・低騒音工法を採用	近畿鉄道(株)	プレイスメディア	(株)大林組				(株)大林組																										2	1	0	0	0			平成22年(2010)に開館50周年を迎えるあたり、老朽化した美術館の機能を更新するため、50年の永きにわたり愛され続けてきた大和文華館を次の世代に引き継ぐため、創建時の理念を継承しつつ、最新の構造補強工法やバリアフリー化などにより大規模な改修工事を実施したものであり、所蔵美術品に影響を与えない工法を採用した好例である。					
8	08-003	2013年度	大林組	パナソニック奈良工場耐震補強工事	パナソニック奈良工場		騒音振動を与えない工法を採用	パナソニック(株)アプライアンス社	(株)大林組					(株)大林組																												3	0	0	0	0			本物件は、室内の利用範囲制限が多く、騒音・振動の制限のある建物での耐震補強であった。低騒音・低振動で施工できる3Q-Braceを採用し、建物を使用しながらの改修と高い耐震性・意匠性を同時に実現することができた好例である。			
8	08-004	2013年度	大林組	京阪藤の森ビル耐震補強工事	京阪藤の森ビル		貸室に影響の少ない外付け耐震補強工法を採用	京阪電気鉄道(株)	(株)大林組					(株)大林組																													9	0	0	0	0			本物件は、室内の補強のみでは間仕切り壁が多くなり使用上問題が発生するため、外部での外付け鉄骨補強を計画した。外部の外付耐震補強を意匠的に見せた耐震補強である。		
8	08-005	2013年度	大林組	武庫川女子大学甲子園会館耐震補強工事	武庫川女子大学甲子園会館		建物特性に対応した耐震補強工法を採用した、後世へと付け継がれる名建築	(学)武庫川学院	(株)大林組					(株)大林組																														4	1	0	0	0			供用しながらの補強、短工期施工、低騒音・低粉塵の施工	武庫川女子大学が建築学科を設立するにあたり、昭和初期の名建築を外観・内観を壊さず、耐震性を向上させ、建築を学ぶ学生がキャンパス生活を送ることができるように改修を行った。2008年BELCA賞受賞。

会社番号コード	シート番号	作成	会社名	建物名称(正式)	建物名称(検索用)	種別	概要	発注者	改修設計者	改修施工者	都道府県	建物用途 (12択・複数)	規模	改修方法 (9択・複数)	改修効果	竣工年	改修竣工年	耐震改修の特徴	要約
8	08-006	2013年度	大林組	神戸商船三井ビル耐震補強工事	神戸商船三井ビル	○	港町神戸のランドマークとしての景観を残した最適な耐震改修工法の表現	(株)商船三井	(株)大林組		兵庫県	○	7 1 ○	○ ○	Is>Iso	1922	2012	建物を使いながらの補強、短工期施工	本計画は築90年を超える商業施設（SRC造）であり、大地震時の建物の倒壊・崩壊防止を目的とした耐震改修として実施された。港町神戸のシンボルとしての「美観」を損なうことなく、使いながらの耐震工事を実現した
8	08-007	2013年度	大林組	川崎市菅川原町住宅耐震補強	川崎市菅川原町住宅	○	板状高層集合住宅の耐震補強のプロトタイプを目指して	川崎市	(株)大林組	(株)大末建設(株) 相鉄建設(株)	神奈川県		14 0	○	最大層間変形角：1/25、Is>Iso	1975	2012	供用しながらの改修、板状高層集合住宅、制震補強、コスト削減、工期短縮、スキップブレース	以下の3つの特徴を持つ「スキップブレース耐震工法」を採用した補強事例である。①一層おきに既存建物の外部廊下側と連結させたメガ制振フレームを設けることで部材削減だけでなく開放性が確保できる。②二組の架構を一つは奇数階、もう一方は偶数階で結合させ全フロアの地震エネルギーを吸収しかつ既存建物との結合箇所を減らすことができる。③背中あわせの2組の柱を架構を介して連結させ、エキスパンションの改修工事を削減することができる。
8	08-008	2013年度	大林組	四谷学院駅前ビル	四谷学院駅前ビル	○	予備校の授業と耐震補強工事の両立	ブレーンバンク(株)	(株)大林組		東京都	○	8 1 ○	○ ○	Is>Iso(=0.7)	1971	2011	供用しながらの補強、短工期施工、低騒音・低粉塵の施工	本建物は予備校の校舎であり、土日も学生が授業を受けている建物です。2011年3月11日の東北地方太平洋沖地震の発生を機に早急な耐震補強工事を行なう事になりました。当社開発の「3Q-Brace」を採用する事により、予備校の授業と耐震補強工事の両立を実現する事ができた。
8	08-009	2015年度	大林組	四谷学院別館	四谷学院別館	○	予備校を稼働させながら耐震補強工事	ブレーンバンク(株)	(株)大林組		東京都	○	10 1 ○	○	Is>Iso	1978	2013	供用しながら補強、高耐震性能、助成金適用、緊急輸送道路沿線の安全確保	建物は特定緊急輸送道路に面しており大地震に備える必要がありました。また建物の使用用途は予備校の校舎として使用されているため、早急に耐震補強工事を行うこととなりました。工事は休日も授業及び学生の学習の場として使用されている中で耐震補強工事を行うものであったが、綿密な施工計画で無事終了することができた。
8	08-010	2015年度	大林組	シャンボール駒形	シャンボール駒形	○	3Q-Wall工法を採用しマンションを耐震改修	シャンボール駒形管理組合	(株)大林組		東京都	○	11 1 ○	○ ○	Is>Iso	1982	2015	供用しながらの改修、資産価値向上、助成金適用、緊急輸送道路沿道の改修	本物件は、緊急輸送道路沿いのマンションにおいて、台東区民間特定建築物耐震改修工事等助成金の交付を受けて、耐震補強工事を行ったものである。3Q-Wall工法の採用により、建物を供用しながらの改修を実現した。
8	08-011	2015年度	大林組	アビオあおもり(青森県男女共同参画センター・青森県子ども支援センター)	アビオあおもり	○	落下防止措置による天井改修工事	青森県	青森県	(株)大林組	青森県		3 1	○	フェイルセーフ	2001	2015	「天井落下防止措置」による技術により、短工期で実施、地震時に利用者の避難時間と避難空間を確保する。	本物件は、青森県による入札で各施工会社に「天井落下防止措置」の提案を募り行った天井改修である。当社は自社で開発したフェイルセーフシーリングのフラットバー+ネットタイプを提案し採用され、指定された工期と費用の中で実現した。
8	08-012	2015年度	大林組	池田・府市合同庁舎耐震補強等改修工事	池田・府市合同庁舎	○	低騒音・低振動工法を採用	池田市	(株)大林組		大阪府	○	7 1 ○ ○	○ ○	Is>Iso	1973	2014	短工期施工、ローコスト施工、低騒音・低粉塵の施工、高耐震性能	本物件は、室内の利用範囲制限が多く、騒音・振動の制限のある建物での耐震補強であった。室内の工事範囲を少なく、低騒音低振動で施工できる耐震補強工法3Qシリーズを採用し、建物を使いながらの改修と高い耐震性・意匠性を同時に実現することができた好例である。
8	08-013	2015年度	大林組	恒産第1ビル・恒産第3ビル耐震補強工事	恒産第1ビル・恒産第3ビル	○	建物入居者に迷惑をかけない耐震補強工事	(株)電通ワークス	(株)大林組		東京都	○	6 3 ○ ○	○ ○	Is>Iso	1977	2013	供用しながらの補強、低騒音・低粉塵の施工、デザイン性向上、助成金適用、緊急輸送道路沿線の安全確保	恒産第1ビルはテナントオフィスビル（一部音楽教室が入居）であるが、当社開発の「3Q-Wall, 3Q-Column」を採用することにより執務への影響を最小限に抑えて工事を行った。恒産第3ビルもテナントオフィスビルであるが、外付け耐震補強工法の採用により、入居者の執務への影響を最小限に抑えて工事を行った。
8	08-014	2016年度	大林組	淑徳SC5号館耐震補強工事①棟・②棟	淑徳SC5号館	○	学校を稼働させながら耐震補強工事	(学)淑徳学園	(株)大林組		東京都	○	4 0 ○	○ ○	Is>Iso	1961	2016	建物を利用しながらの補強工事、東京都補助金適用	①棟は屋内運動場の機能を損なうことのないよう、上部2層を減築することによる荷重低減を採用した。②棟は外付けブレースによる補強とし、建物を利用しながらの施工とした。
8	08-015	2017年度	大林組	志摩観光ホテル ザ・クラシック	志摩観光ホテル ザ・クラシック	○	歴史あるリゾートホテルの再生を果たし、伊勢志摩サミット会場として利用	近鉄不動産(株)、(株)近鉄・都ホテルズ	全日本コンサルタント(株)	(株)大林組 (株)堀崎組	三重県		6 3	○ ○ ○	Is>Iso	1969	2016	短工期施工、資産価値向上、助成金適用、BCP(事業継続性)向上、改修併用	竣工40年を過ぎ耐震改修の必要性が生じてきたことから、村野藤吾デザインを生かしたまま行なうRC耐震補強を採用。伊勢志摩サミット開催及び公共建築物耐震性能公表により第三者への信頼性をアピールでき、集客力向上の一助となった。
8	08-016	2017年度	大林組	帝劇ビル	帝劇ビル	○	劇場公演をしながら天井落下防止対策	東宝不動産(株)	(株)大林組		東京都	○ ○	9 6	○ ○	天井落下防止	1966	2017	供用しながらの改修	劇場を稼働しながら、夜間工事のみでフェイルセーフシーリングにより天井落下防止対策を行った。
8	08-017	2017年度	大林組	東京女子医科大学中央病棟耐震補強工事	東京女子医科大学中央病棟	○	病院を稼働させながら耐震補強工事	学校法人東京女子医科大学	(株)大林組		東京都	○	12 2 ○	○	Is>Iso	1979	2017	供用しながらの補強、短工期施工、低騒音・低粉塵の施工、助成金適用	既存外壁はPC版を使用しており、PC版を取外すと建物内部への影響が大きいため内部耐震補強とした。3Q-Wall, 3Q-Braceを使用することで、病院を稼働させながらの施工とした。
8	08-018	2018年度	大林組	東京高等学校1号館	東京高等学校1号館	○	学校を稼働させながら耐震補強工事	学校法人上野塾	(株)大林組		東京都	○	4 0 ○		Is>Iso	1976	2017	供用しながらの補強、短工期施工、低騒音・低粉塵の施工、助成金適用	耐震補強後に学校の校舎としての機能を損なうことのないように、既存の壁位置を利用する補強計画とした。3Q-Wallを使用することにより校舎が稼働した状態での施工を可能にした。
8	08-019	2021年度 New	大林組	獨協医科大学病院耐震補強工事	獨協医科大学病院	○	病院を継続しながらの耐震補強工事	(学)獨協学園	(株)NTファシリテイ	(株)大林組	栃木県	○	8 1 ○ ○	○ ○ ○	Is≧0.6	1974	2019	運営しながらの補強、短工期施工、低騒音・低粉塵の施工、助成金適用	3Q-Wall, 3Q-Braceなど低振動・低騒音の工法を採用することで、病院を稼働させながらの施工を実現した。
8	08-020	2021年度 New	大林組	茨木カンツリー倶楽部クラブハウス	茨木カンツリー倶楽部クラブハウス	○	由緒風格あるゴルフ場クラブハウスに調和する耐震補強	(一社)茨木カンツリー倶楽部	(株)大林組		大阪府	○	3 1 ○ ○	○	Is>Iso	1963	2020	意匠性確保 使いながら補強工事 デザイン性	2023年の倶楽部設立100周年を見据えて耐震補強を実現した。重厚感ある特徴的な意匠を損なうことのない内外装に調和する耐震補強とした。透過性のある铸铁ブロックによる耐震壁を採用した。
8	08-021	2021年度 New	大林組	熊本城天守閣	熊本城天守閣	○	ダンパー配置を省スペース化した制振補強	熊本市	(株)大林組		熊本県	○	6 1 ○ ○	○ ○ ○	Is>Iso 応答結果	1960	2021	震災復興、短工期施工、高耐震性能、資産価値向上	熊本市による「熊本城天守閣復旧整備事業プロポーザル」にて技術提案を行い、優先交渉権者に選定され、早期復旧を目指した。地盤面以下は、国指定特別史跡に指定されており、建物を支える既存深礎に作用する地震力の低減を図るため制震補強を採用している。上層階の工事を先行する足場の掛け方の工夫や速くからでも工事進捗が見られる半透明の仮囲いなど、復興のシンボルとして着実に進む復旧を日々伝えることが出来た。

会社番号 コード	シート 番号	作成	会社名	建物名称(正式)	建物名称(検案用)	種別	概要	発注者	改修設計者	改修施工者	都道府県	建物用途 (12択・複数)												規模	改修方法 (9択・複数)									改修効果	竣工年	改修竣工年	耐震改修の特徴	要約										
12	12-008	2015年度	鹿児島建設	新宿三井ビルディング	新宿三井ビルディング		既存超高層ビルの長周期地震に対する	三井不動産(株)	鹿児島建設(株)		鹿児島建設(株)		東京																			55	3											1974	2015	供用しながらの補強、高耐震性能、長周期地震動対策、資産価値向上、BCP(事業継続性)向上	1974年に竣工した55階建ての超高層建物の安心感および耐震性能の向上を目的として、屋上設置TMDによる制震改修を行った。1ユニット当たりの錘の重量300ton、錘の最大振幅約2mの2方向対応のTMDを新規開発しており、シミュレーション解析および実大試験体による実験によって、想定通りの性能を発揮することを確認している。	
12	12-009	2015年度	鹿児島建設	サントリーホール	サントリーホール		工期中も公演を休むことなく、複雑な形状の大ホール天井の耐震性を向上	サントリーホールディングス	鹿児島建設(株)		鹿児島建設(株)		東京																				2	4									1986	2014	供用しながらの補強、高耐震性能、資産価値向上、BCP(事業継続性)向上	稼働率が高い国内有数の大ホール特定天井の耐震改修工事を、公演を中止することなく天井裏のスペースのみで実施した。設計段階では明快になっていなかった特定天井の告示内容を設計・施工が一体となって竣工時点で満たし、全国のホールに先駆けて特定天井大臣認定第一号を取得した。		
12	12-010	2015年度	鹿児島建設	西葛西ハイツA棟・B棟・C棟・D棟	西葛西ハイツA棟・B棟・C棟・D棟		7年かけ実現した分譲マンションの耐震改修	管理組合法人西葛西ハイツ	鹿児島建設(株)		鹿児島建設(株)		東京																					12	0										1979	2014	供用しながらの補強、助成金適用、資産価値向上	本物件は、管理組合の耐震改修への強い思いと段階的な合意形成、耐震化を後押しする公的助成、適材適所の耐震補強工法の採用により実現した分譲マンションの耐震化の好例である。外付け鉄筋コンクリートフレーム補強工法などの適用と、綿密な施工計画の検討・実施により、居ながらで工事を進め必要な耐震性を確保している。
12	12-011	2015年度	鹿児島建設	小津本館ビル	小津本館ビル		都心部の緊急輸送道路沿道に集う事務所ビルの居ながら1階柱頭免震改修	(株)小津商店	鹿児島建設(株)		鹿児島建設(株)		東京																					11	2										1971	2015	供用しながらの補強、資産価値向上、助成金適用、緊急輸送道路沿道の安全確保	本物件は、建物所有者の耐震改修への強い思いと、耐震化を後押しする公的助成、1階柱頭免震工法の採用により実現した緊急輸送道路沿道建築物の耐震化の好例である。1階および上下階での集中的な補強により、基礎階での補強をなくすと共に、居ながらで建築・構造・設備の免震化工事を進め必要な耐震性を確保している。
12	12-012	2016年度	鹿児島建設	中国新聞文化事業社ビル(広島三越)	中国新聞文化事業社ビル(広島三越)		百貨店として営業しながら前提とする耐震改修	(株)中国新聞文化事業社	鹿児島建設(株)		鹿児島建設(株)		広島																					8	2										1973	2015	供用しながらの改修、短工期施工、施工の安全性の向上、資産価値向上、助成金適用	地域の中核百貨店として、営業しながらを前提とした耐震改修計画が求められた。補強計画に際し、店舗営業への影響を最小限に抑えるため、現場施工が容易な部材・工法、補強部材配置は主にバックヤード側、等を踏まえ、補強工法として、①耐震間柱設置、②耐震スリット設置を採用した。なお、塔屋(RC造)は壁増し打ち補強とした。
12	12-013	2016年度	鹿児島建設	小田原市庁舎	小田原市庁舎		基礎ピットを利用した居ながら免震レトロフィット	小田原市	鹿児島建設(株)	(株)安池建設工業		神奈川																					7	0										1976	2016	供用しながらの補強、既存ピット利用、長周期地震動対策、資産価値向上、BCP(事業継続性)向上	小田原市による公募型の耐震改修事業プロポーザルで唯一の免震改修提案であった本計画は、既存ピット内に免震装置を組み込む「基礎ピット内免震工法」を採用している。これにより耐震補強範囲を基礎部分に限定し、建物の機能、外観および工事期間中の利便性を確保しつつ、工期・コストでも優れた費用対効果をもたらすことができた。	
12	12-014	2017年度	鹿児島建設	立川曙町8953ビル	立川曙町8954ビル		既存建物の価値向上を実現させた総合的リニューアル	三菱UFJ信託銀行(株)	鹿児島建設(株)		鹿児島建設(株)		東京																				8	2										1970	2016	店舗部分への影響を最小限にした「居ながら」施工、デザイン性等の向上、資産価値向上、立川市助成制度活用	本工事は築45年、商業ビル(竣工時百貨店)の改修工事でも、テナント営業を継続しながら工事を実施した。店舗営業への影響を最小限とする配置とした壁増設、鉄骨ブレース等の設置により、強度、靱性を向上させると共に、耐震補強工事と同時施工によりメリットのある内外装、設備更新工事も併せて実施し、建物価値の向上を図った。また立川市緊急輸送道路沿道建築物のため、耐震化促進事業助成制度を活用した。	
12	12-015	2017年度	鹿児島建設	共立講堂	共立講堂		屋根の軽量化による耐震性向上、三次元曲面天井の耐震化	(学)共立女子学園	鹿児島建設(株)		鹿児島建設(株)		東京																				4	1										1938	2017	屋根軽量化、特定天井対応、三次元曲面天井、仮設屋根	築79年の大型講堂(2,000席規模から1,800席弱に改修)で、千代田区景観まちづくり重要物件に指定されている。既存の構造設計者は内藤多伸である。2000年に壁増設などにて強度型の耐震補強を施し、2017年に軽量化・ぶどう棚化等により屋根架橋および特定天井規模の大型天井の耐震化(文部科学省の助成制度利用)を完了した。	
12	12-016	2018年度	鹿児島建設	鎌倉学園中学校・高等学校	鎌倉学園中学校・高等学校		仮設校舎を利用した年度ごとの「居ながら耐震改修」	学校法人鎌倉学園	鹿児島建設(株)		鹿児島建設(株)		神奈川																				4	1										1967	2017	供用しながらの補強、デザイン向上、資産価値向上、増設併用	新築を目指したリニューアル。施工に際して、中央棟、東棟、西棟の順に年度ごとに分け、プレハブ仮設校舎との間で入れ替えを行いながら3年をかけて「居ながら」で改修を進めた。	
12	12-017	2018年度	鹿児島建設	明治学園クラブハウス、中学男子棟・高校A棟	明治学園クラブハウス、中学男子棟・高校A棟		伝統ある既存ファサードを尊重したCFT-SS(Simple Strong)構法による耐震補強	学校法人エンゲレガンジオン・ノード・ノートルダム	鹿児島建設(株)		鹿児島建設(株)		福岡																				5	1										1957	2017	CFTブレース、デザイン性向上、コスト削減、施工環境向上	高軸力を支持可能なCFTの特徴を生かし引張力を負担しないディテールとするため、端部は一端を丸鋼として離間可能とし、他端を異型鉄筋として付着を考慮することにより、枠フレームを無くし、コストを大幅に削減する。騒音やハズリ、アンカー打設が減るため、施工環境の向上が図れる。K形ブレースに比べ鉄骨製部品数も大幅に削減されたことから設計・工事における監理項目も低減することができた。	
12	12-018	2019年度	鹿児島建設	大田区役所本庁舎	大田区役所本庁舎		大震災時の最重要拠点の機能保持を目指す居ながら耐震改修	大田区	鹿児島建設(株)		鹿児島建設(株)		東京																				11	4										1992	2018	供用しながらの補強、高耐震性能、BCP(事業継続計画)向上	大震災時における最重要防災拠点としての機能保持のため、新耐震建物ながら最新の知見を取り込み、構造部材・非構造部材・建築設備等における耐震性向上を図った。高性能制震ダンパーの採用により、補強量の大幅な削減と、大地震時の揺れ幅・継続時間の低減を両立させ、大型天井や重要設備等の補強と併せ、震災対策本部としての機能を強化した。	
12	12-019	2019年度	鹿児島建設	福岡フジランドビル	福岡フジランドビル		屋上TMD設置による居ながら耐震改修	(株)フジランド	鹿児島建設(株)		鹿児島建設(株)		福岡																				13	1										1975	2019	屋上TMD設置、居ながら補強、ローコスト施工、資産価値向上、BCP向上	福岡フジランドビルは築年数45年の旧耐震建物である。安全性確認のために実施した耐震診断結果では、ほぼ全層で目標耐震性能を下回り、大地震に対して倒壊の危険性があると判定された。その後、居ながら改修を前提とした複数の耐震改修検討案が検討され、最終的に工事期間中のテナントへの影響を最小限としながら必要な補強効果が得られる「TMD」+「外部からの増打ち壁補強」の耐震+耐震改修併用案が採用された。	
12	12-020	2019年度	鹿児島建設	三井化学株式会社 岩国大竹工場体育館	三井化学株式会社 岩国大竹工場体育館		鉄骨トラス屋根を有する鉄筋コンクリート造体育館の耐震改修	三井化学(株)	鹿児島建設(株)		鹿児島建設(株)		山口																				4	0										1977	2019	一部供用しながらの補強、ローコスト施工、低騒音・低粉塵の施工、資産価値向上、助成金適用	本物件は、鉄筋コンクリート造(一部鉄骨鉄筋コンクリート造、屋根鉄骨造)4階建ての体育館で、要緊急安全確認大規模建築物に該当するとともに災害時等の避難所としての使用も想定され、用途係数U=1.25を考慮した耐震改修設計を行った。補強方法は、屋根鉄骨トラス補強、耐力壁増設、壁スリット配置、鋼板巻立補強等を採用し、一部供用しながらの耐震改修工事を実施した。国及び地方公共団体の補助金を得ている。	
12	12-021	2021年度 New	鹿児島建設	調布市市庁舎	調布市市庁舎		複数棟から構成される市庁舎の居ながら1階柱頭免震レトロフィット	調布市	鹿児島建設(株)		鹿児島建設(株)		東京																				8	2										1971	2020	供用しながらの補強、BCP(事業継続性)向上、1階柱頭免震	エキスパンションジョイントを介して複数棟で構成された市庁舎において、各種の庁舎機能や執務スペース・使い勝手可能な限り保ちつつ、大地震時の安全性確保と震災後の防災拠点機能の確保を、居ながらの1階柱頭免震レトロフィットによって実現させた。	

会社番号 コード	シート 番号	作成	会社名	建物名称 (正式)	建物名称 (検索用)	種別	概要	発注者	改修設計者				改修施工者				都道府県	建物用途 (12択・複数)												規模	改修方法 (9択・複数)									改修効果	竣工年	改修竣工年	耐震改修の特徴	要約		
									主任	担当	監理	監査	主任	担当	監理	監査		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		1	2	3	4	5	6	7	8	9							
23	23-004	2012年度	大成建設	鳥取県庁舎	鳥取県庁舎		継続使用しながら免震化し、災害時の防災拠点となる耐震性能を付与	鳥取県	大成建設(株)	桂設計事務所				大成建設(株)	大和建設				鳥取県									7	1												時刻歴応答解析の結果、変形や入力加速度等において大きな低減効果が確認された	1962	2011	供用しながらの補強、高耐震性能、デザイン性向上、資産価値向上、BCP向上、地域防災拠点	本案件は、昭和37年竣工の本庁舎、講堂・議会棟および昭和56年竣工の議会棟別館の耐震改修工事である。コの字形に一体となっていた本庁舎と講堂・議会棟を構造的に分離し、整形とした本庁舎については基礎下部に免震層を構築する免震改修、講堂・議会棟、議会棟別館については、主に建物外部からの耐震補強を行って耐震性を向上した。基礎下部の免震補強及び外部補強により、行政機能を途切れさせることなく施工を行いつつ、地震に強い庁舎へと再生した。	
23	23-005	2012年度	大成建設	重要文化財 自由学園明日館	自由学園明日館		使いながら文化財価値を保存する耐震改修(動態保存)	学校法人自由学園	(公財)文化財建造物保存協会					大成建設(株)					東京都									3	0											現行の建築基準法・同施行令の定めた壁量を満たした	1922	2001	動態保存、耐久性向上、復原・修理、設備の充実	旧帝国ホテル設計者として著名なフランク・ロイド・ライトとその弟子遠藤新により建てられたものである。1997年に重要文化財の指定を受けた本建物は、「使いながら保存する」ことが実践されている。耐震改修は、原設計の考え方を尊重し架構の基本的な考え方は残しつつ、建物の安全性を確保することを目的としている。		
23	23-006	2012年度	大成建設	JPタワー	JPタワー		地下1階の基礎免震レトロフィット工事	日本郵便(株)	(株)三菱地所設計					大成建設(株)					東京都																							高耐震性能、資産価値向上	本物件は、昭和6年に建造された昭和モダニズム建築代表作である旧東京中央郵便局を建替えにより高層建物に建設するに当たり、老朽化した既存建物の地上階の一部を保存するため地下1階の新設柱頭に免震装置を設置し地上建物の免震化により建物保存をおこなった。			
23	23-007	2014年度	大成建設	荒川区本庁舎	荒川区本庁舎		庁舎を使いながら免震改修	荒川区	大成建設(株)					大成建設(株)					東京都									7	1													免震化により、防災機能を維持できる建物改修	1968	2011	供用しながらの補強、施工中の安全確保	本庁舎は災害時における防災拠点として重要な施設であるとともに、利用する人たちの安全確保の観点から耐震改修が求められた。免震改修構法の採用により、建物を使いながらの改修と高い耐震性の確保を同時に実現した。
23	23-008	2014年度	大成建設	千葉県農業会館 本館棟	千葉県農業会館 本館棟		既存建物のデザインと調和した魅せる耐震改修の実現	(一財)千葉県農業会館	大成建設(株)					大成建設(株)					千葉県																						Is値0.6以上を確保し、安全性を高めた	1967	2012	供用しながらの補強、低騒音・低振動の施工、外部フレーム補強、ガラスを用いた補強、魅せる補強	千葉県農業会館本館棟は鉄筋コンクリート造6階建ての事務所ビルである。外部庇により水平ラインが強調された美しい外観と明るく開放的な内部空間が特徴的な建物であった。耐震改修を行うにあたり、既存の外観イメージを損なわない『魅せる耐震改修』を実現するため、2つの新しい改修技術「グリッドフレーム」と「T.G-Wall」を採用した。	
23	23-009	2015年度	大成建設	MUS豊橋ビル	MUS豊橋ビル		事務所テナントを供用しながら天井の落下防止措置を設置	MUSビジネスサビズ(株)	大成建設(株)					大成建設(株)					愛知県																							落下防止	本物件は、地震時にガーター天井脱落が発生した場合に、天井を床面まで落下させないよう天井直下で受け止める落下防止措置を適用したものである。本工事は、事務所の利用を停止せず、土日祝日のみの工事で既存天井の落下防止措置を設置した。テナント部を使用しながらの工事であったが、業務に全く影響を与えることなく工事を完遂した。			
23	23-010	2015年度	大成建設	成田赤十字病院 研修棟講堂	成田赤十字病院 研修棟講堂		200m2の斜め既存天井に対して、2週間という短工期で天井の落下防止措置を設置	成田赤十字病院	大成建設(株)					大成建設(株)					千葉県																							短工期での工事、天井の落下防止措置	本物件は、地震時にガーター天井脱落が発生した場合に、天井を床面まで落下させないよう天井直下で受け止める落下防止措置を適用したものである。本工事は、200m2の講堂の天井に対する落下防止措置工事で、既存天井は勾配がつけられていた。このような条件の中、2週間という短期間で工事を完了している。			
23	23-011	2016年度	大成建設	天童市市民文化会館	天童市市民文化会館		文化施設にふさわしい「魅せる耐震補強」準構造・T-Ceilingによる天井耐震化	天童市	大成建設(株)					大成建設(株)					山形県																						Is>Iso	築40年以上を経過している天童市市民文化会館の耐震改修計画。建物全体の耐震改修に加え、建物内部の大空間天井の耐震改修も合わせて実施。耐震補強部材として、建物的美観に配慮したデザインウォールを考案し、補強を実施。大ホールの複雑な曲面天井の耐震化には準構造部材による天井の耐震化を実施。				
23	23-012	2017年度	大成建設	新宿区役所本庁舎	新宿区役所本庁舎		繁華街の狭い敷地に建つ庁舎建物の免震レトロフィット計画	新宿区	大成建設(株)					大成建設(株)					東京都																							基礎下免震 曳家都市型小変位免震設備更新 供用しながらの補強	新宿区役所本庁舎では、東日本大震災時にガラスの破損やひび割れ等の被害が発生したことを受けて、耐震性能確保、地震後の継続使用を目的とした免震改修工事を実施された。本庁舎は日本有数の繁華街・歌舞伎町の中心にあり、隣接する建物・区道との間隔も狭く、外周に免震補強が作れない、免震クリアランスが確保出来ない、という困難な状況であったが、「曳家」・「都市型小変位免震」という特殊技術によって、免震化を実現した。			
23	23-013	2018年度	大成建設	りそな銀行大阪本社	りそな銀行大阪本社		竣工当時の設計思想を尊重し、既存の保有技術を応用した特定天井の落下防止措置	りそな銀行	大成建設(株)					大成建設(株)					大阪府																							落下防止	来館者と従業員の安全を確保すると同時に、既存の高い意匠性を継承したいという発注者の想いから、既存の保有技術を応用して落下防止措置を実現した。			
23	23-014	2018年度	大成建設	大阪芸術大学短期大学部 大阪学舎2号館	大阪芸術大学短期大学部		創建当時の設計思想である「内側の中央螺旋階段」と「外側の360度からの外光を取り入れることのできる開放的なラーメン構造」を継承できる補	学校法人塚本学院	大成建設(株)					大成建設(株)					大阪府																								Is>Iso=0.7	円形学舎を多数手がけた建築家、坂本鹿間夫氏設計による校舎の耐震改修。外観・内観ともに円形校舎ならではの独特のデザインの良さを保存するため、創建当時の設計思想である「内側の中央螺旋階段」と「外側の360度からの外光を取り入れることのできる開放的なラーメン構造」を継承できるように、内部の壁量を効果的に増やすことで耐震化を図った。		
23	23-015	2018年度	大成建設	松屋銀座	松屋銀座		百貨店としての営業しながらの耐震補強	株式会社松屋	大成建設(株)					大成建設(株)					東京都																									Is>Iso	店舗部分への影響を最小限にした「居ながら」施工、デザイン性向上、東京都耐震改修計画認定	松屋銀座は1925年(大正14年)開業の百貨店である。本工事は耐震壁新設・鉄骨耐震ブレース補強・鋼管巻補強等を行い、建物強度と靱性を向上させると共に、内装・外装改修を実施し、デザイン性の向上を図った。なお本工事は店舗営業を前提とする工事であり、店舗への影響を最小限とする工事計画とした。また東京都の耐震改修計画認定を取得した。
23	23-016	2019年度	大成建設	大成建設株式会社 技術センター次世代研究開発棟	大成建設株式会社 技術センター次世代研究開発棟		増床を伴う旧耐震構造建物の改修設計	大成建設(株)	大成建設(株)					大成建設(株)					神奈川県																									現行法規 ルート1を満足	現行法適合、増床、縦方向の増築、既存躯体利用	大成建設技術センター敷地内の材料実験棟の増改修工事である。本計画では、LCCO2削減効果が高い「既存躯体の活用」を選択し、躯体以外の内外装仕上げや設備機器を全て更新した。施設の高機能化を図るとともに、様々な省エネルギー技術の導入により、エネルギー多消費型施設における「Nearly ZEB」を達成可能な「地球にやさしい実験施設」を目指した。

会社 番号 コード	シート 番号	作成	会社名	建物名称(正式)	建物名称(検索用)	種別	概要	発注者	改修設計者	改修施工者	都道府県	建物用途 (12択・複数)												規模	改修方法 (9択・複数)									改修効果	竣工年	改修竣工年	耐震改修の特徴	要約		
												1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		1	2	3	4	5	6	7	8	9							
51	51-007	2016年度	矢作建設工業	喜多見ハイツ	喜多見ハイツ	○	特定緊急輸送道路沿道マンションのCESRet(セスレット)工法による供用しながらの耐震	喜多見ハイツ管理組合	(株)構研設計事務所	矢作建設工業(株)	東京都																									Is>Iso	1974	2016	供用しながらの改修、高耐震性能、資産価値向上、助成金適用、緊急輸送道路沿道の安全確保	集合住宅である本物件は、居住者が生活しながらの耐震補強が可能であり、補強後の採光・視界が確保できることから外付けフレーム補強CESRet工法が採用された。また、補強架構に繊維補強コンクリートを用いることにより、鉄筋の配筋手間が減り、工期の短縮が図られたため、工事期間中の住民負担を軽減できた。
51	51-008	2016年度	矢作建設工業	高輪ホワイトマンション	高輪ホワイトマンション	○	特定緊急輸送道路沿道マンションのCESRet(セスレット)工法による供用しながらの耐震	高輪ホワイトマンション管理組合	(株)あくど総合計画	矢作建設工業(株)	東京都																								Is>Iso	1972	2015	供用しながらの改修、高耐震性能、資産価値向上、助成金適用、緊急輸送道路沿道の安全確保	本物件は、集合住宅であるため、居住者が生活しながらの補強であり、補強後の採光・視界が確保できることから外付けフレーム補強CESRet工法が採用された。また、補強架構に繊維補強コンクリートを用いることにより、鉄筋の配筋手間が減り、工期の短縮が図られたため、工事期間中の住民負担を軽減できた。	
51	51-009	2016年度	矢作建設工業	日生住宅目黒マンション	日生住宅目黒マンション	○	特定緊急輸送道路沿道マンションのピタコラム工法フレームタイプによる耐震補強	日生住宅目黒マンション管理組合	(株)東京ソイルリサーチ	矢作建設工業(株)	東京都																								Is>Iso	1972	2015	供用しながらの改修、高耐震性能、資産価値向上、助成金適用、緊急輸送道路沿道の改修	本物件は集合住宅であるため居住者が生活しながらの補強が可能で、補強前後で専有面積が変わらず、補強後の採光・視界が確保できるピタコラム工法は使い勝手が低減しないことから採用された。	
51	51-010	2019年度	矢作建設工業	パシフィックホテル 沖縄	パシフィックホテル 沖縄	○	景観・眺望の維持を確保した外付け耐震補強ピタコラム工法・フレーム型	パシフィック観光産業(株)	(株)綜企画設計	矢作建設工業(株)	沖縄県																								Is(0.44)>Iso(0.42)	1973	2018	使用しながらの補強、高耐震性能、短工期施工	本建物は地下1階、地上11階、塔屋2階の鉄骨鉄筋コンクリート造のホテルである。耐震補強工事の実現性、事業性を確保するとともに、工事は運営に極力影響を与えることなく、安全、短期間であることを目標とし計画が行われた。また耐震補強後には、宿泊客の動線が大きく変わらないこと、採光・眺望についても支障が出ない工法が選定の条件であったことから、外付工法による使用しながら施工が採用となった。	
52	52-001	2015年度	名工建設	愛知銀行今池支店耐震補強工事	愛知銀行今池支店	○	営業しながら施工・室内の開放性を確保した耐震補強	(株)愛知銀行	名工建設(株)	名工建設(株)	愛知県																								Is>Iso	1970	2015	供用しながらの改修、低騒音・低振動・低粉塵の施工	本物件は、建物内部に耐震補強を実施した例である。補強における発注者の意向は、耐震改修工事をする上で、営業しながら施工できると及び補強後も用途を損なわないことであった。これを踏まえて、SMIC工法ロ型タイプ3構面による補強を銀行窓口休業日のみで施工した結果、営業に支障を来すことなく、用途も確保した補強を行うことができた。	
52	52-002	2016年度	名工建設	(学)大阪成蹊学園高等学校1・2号館耐震補強工事	(学)大阪成蹊学園高等学校1・2号館	○	夏休み期間内に耐震改修全49構面を実施37日間で施工	(株)掛谷工務店	(株)掛谷工務店	名工建設(株)	大阪府																								Is>Iso	1971	2015	短工期施工、低騒音・低振動・低粉塵の施工	本物件は、建物外部に耐震補強を実施した例である。補強における発注者の意向は、夏休み期間内に耐震補強工事を完了できることおよび補強後も教室の開口面を確保することであった。これを踏まえて、SMIC工法ロ型タイプ49構面による補強を行った結果、夏休み期間内に機能性・採光への影響を抑えた補強を行うことができた。	